

本社工場に仲間入りした
「THINC」(シンク)をピックアップ!

ツボコミ

Vol.7
2017
Autumn

株式会社 一ノ坪製作所
ICHINOTSUBO MANUFACTURING CO.,LTD.

<http://www.ichinotsubo.co.jp>

すっかり大きくなった
アイツの誕生秘話

「KANI」 ヒストリー

生みの親からのご挨拶

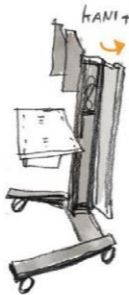
設計開発部
グループリーダー

清原 乃介



当社のディスプレイスタンド「KANI(カニ)」は2011年に発売を開始し、早いもので6年の月日が経ちました。おかげさまで今では「KANI」の存在を知っていただけるお客様も増えていますが、発売当初からネーミングについて多数のご質問をいただきました。

もともと「KANI」というネーミングは開発時のコードネームとして名付けました。ドアや曲がった通路内をスタンドが無事移動できるか図上でシミュレーションしている際、真上から見たスタンドが蟹のように見えたことがきっかけでした。本来ならば商品化に伴い、正式な名称を考えるのですが、余りにも「カニ」という響きが社内に浸透してしまい、遂には商品名にまでなっていました(笑)今でもKANIシリーズとして少しずつ商品数を増やしておりますが、もはや蟹とは無関係になっており、どこまで引く張るか頭を悩ませております。次の新製品のネーミングに乞うご期待。



【開発のマジメな背景】

OEM製造を主に手掛けてきた当社ですが、開発から製造まで自社で出来る一貫生産の魅力をお客様だけでなく、従業員にも伝えるために、2008年から本格的に自社商品開発に取り組みました。薄型テレビの急速な普及によりモニターを使う場面が今まで以上に広がると期待し、モニター台の開発となりました。

- 2008年 昇降式モニタースタンドの開発スタート
- 2009年 地デジ化による学校向けスタンドの受注(13,000台)
- 2010年 放送局専用スタンドの受注
- 2011年 テレビ会議専用スタンド「KANI」販売開始
- 2012年 KANIの小型タイプ「mini-KANI」販売開始
- 2013年 壁寄せスタンドの販売開始
- 2014年 ハンドル昇降式大型スタンド「KANI Big S」販売開始
- 2015年 「KANI+」「mini-KANI+」販売開始
- 2016年 内覧会を初開催
総合カタログ発行
「Big KANI+」販売開始
「大型サイネージスタンド」販売開始
内覧会を2回目開催
映画「シン・ゴジラ」に出演

背面のカバーを取り外せば、コードをすっきり収納できる!

電子黒板として学校で活躍中。背面のハンドルで高さ調整OK。

アルミとスチールを組み合わせ、機能美を追求した「+」シリーズ。



この9月から、「品質月報」なるものを作りました。月に一度、お取引しているお客様へお送りしています。

実は最近、立て続けにお客様からお叱りの言葉をいただいております。私が直接ご対応してお詫びしたのですが、「はい、気をつけます」とお返事しても、お客様にとっては「どう気をつけるのか」「ちゃんと実績につながるのか」「ご報告しないと具体的にはわかりませんよね。手元に届いた製品や

伝票だけでは、どこが改善されたのかは伝わりません。これまでの「ツボコミ」でも当社の取り組みは「紹介してきましたが、新たに新聞のような形でお届けしたいな」と。たとえば、お叱りを受けたA社さんへご報告するのは当然として、別の取引先であるB社さんやC社さんにも同じ「品質月報」を差し上げています。他社の製品なのでうちは関係ないやんと思われれるかもしれませんが、一ノ坪製作所という製造

元的环境は同じ。やっぱり、改善内容を把握できることと安心ですよ。Aさんにとって良いことは、BさんやCさんにとっても良いこと。私たちづくり手も、目の前にいるお客様だけ見ているわけではなく、「コミュニケーション」の場を広げ、双方方向可視化すべきだと思います。それがきっかけで、「うちはこのようにしてお客様に伝えていますよ」ということを、会社の中でもどんどん共有しています。同じ「品質月報」が喫煙所に貼ってあるんですよ。工場の中では他の掲示物に埋もれてしまうので、従業員が休憩がてらささっと目を通せるように



代表取締役
一ノ坪英二

ツボコミに感想やご意見をお寄せください。
「当社のトイレに貼ってほしいかも。新しいトイレ、めちゃくちゃ綺麗です。掃除は皆で気を使いながらやっています。私と数名の社員は「日本を美しくする会」のトイレ掃除に参加してきました。勉強させていたいただき。掃除から得たヒントを経営に活かされたあかつきには、「ここで報告しますね(笑)」

英二新聞

Vol.7

初心に帰って「可視化」を図る

イチのツボ!

いの一にお届けしたい、一ノ坪製作所の「こんなこと」。
年末が近づいてきた今号は、
新入社員も加わって、ツボコミ編集部もにぎやかに!

ISS 技能オリンピック、 無事閉幕!

本社工場 管理部 竹中 理

「一ノ坪製作所の略です(笑)」
従業員のみならずその家族
にも来てもらい、両日とも1
00名ほどが集まりました!
本社会場では約300個
のハンバーガーでタワーを
作ったり、三重会場ではマク
ロの解体ショーを行ったり
と、派手な企画を用意!
競技の方でも、各々が目こ

どのマグロにしようかな



子どもたちも
びっくりの迫力

ダイジェスト動画

ISS技能オリンピック
(本社会場)
<https://youtu.be/EPz80HryCGw>

ISS技能オリンピック
(三重会場)
<https://youtu.be/ch104qv49e>

る培った技術を存分に発揮
し、「あの人あんなに上手かつ
たんや...」という具合にお
互いの技術を改めて認め合
ういいキッカケに。普段な
なできない業務や技術につ
いての話や、本社・三重間の
活発な交流もでき、非常に
充実したもとなりました。
このイベントの様様をまとめ



やりました
金メダルです

たダイジェスト動画を、ぜひ
ご覧ください!

三重工場に 電動昇降デスク 導入!

三重工場 管理部 井上悦子

事務所の机を全て、当社で
OEM生産している「電動昇
降デスク」に入れ替えまし
た。「立ちスタイルで仕事」が
出来るようになり、特にお昼
休み明けの睡魔と戦う時間
に強力な武器になりました。

「理想のオフィス
見せて下さい!」
新入社員 上田 実吉川 枝里
取引が始まって40年以上に
なるお客様のライブオフィス
を見学させて頂きました。至
る所に仕事を快適にする工
夫がなされており、「オフィス
をデザインする」ということわ
りを感じられました。私たち
も「たわりのある」ものづく
りを頑張ります!



ジャカルタ出張 ちよこつとレポ

三重工場 志賀弘規

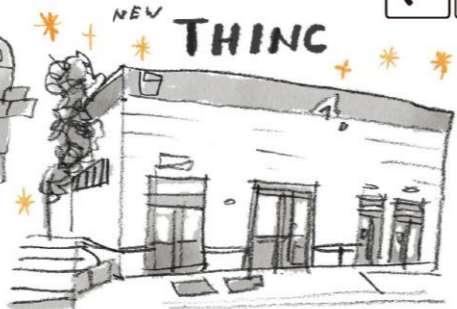
2年ぶりに実習生の面接に
インドネシアのジャカルタへ
行ってきました。空港がきれ
いにリニューアルされ、バイ
クタクシーの配車サービス
「Uber」など勢いを感じま
した。実習生制度拡大を受け
やる気あふれる女子候補生
の出現と大きな変化があり
ましたが、実習生は変わらず
良い子ばかりでした。



いちのつぼ



鑑
Vol.7



一ノ坪製作所を動かす頼れる
1ピースをご紹介します。今回は、稼
働したばかりの「THINC」(シンク)。
設計開発部の面々こだわりの
便利な環境になりました。

案内人

本社
設計開発部
津村 浩嗣

ものづくりマスター
経験の一番弟子として
期待がかかる若手、も
のづくりに情熱を注ぐ一
方、鉄ちゃんとしての顔
も持つ。

案内人・津村の目

師匠・蛭本健児がものづく
りマスターに認定されまし
た。技能検定・技能五輪で優
秀な成績を修めた方が認定
されるすごい資格なんです。
私も、師匠の指導の下で技
能検定を取ることができま
した。目指せ、ものづくりマ
スター!



このTHINC
には
「ものづくり
マスター」
が
います。

「先生労働者認定!!」
「マスターは
機械を上手に合わせる
技」
「治工具
も
自作」



「THINC」(シンク) → 新しい工作室の名前です。名前の意味は「Think outside the box(常識にとらわれない) & Challenge(挑戦)」を略したものです。

今までの
機械も
もちろんあります。

NEW
THINC

この検証
スペース
も
段差を
乗り越え
ます

モニター
の
表示
内容
も
会議
中に
共有
でき
ます

検証
スペース
も
段差を
乗り越え
ます

モニター
の
表示
内容
も
会議
中に
共有
でき
ます

「THINC」(シンク) → 新しい工作室の名前です。名前の意味は「Think outside the box(常識にとらわれない) & Challenge(挑戦)」を略したものです。

「THINC」(シンク) → 新しい工作室の名前です。名前の意味は「Think outside the box(常識にとらわれない) & Challenge(挑戦)」を略したものです。